

市職員と地元により設計し、子供が安全で楽しく遊べることを重視した遊び場となっている。水と親しめるアメニティ空間を創造している。イベントも多く、地元の人々のつどいの場となる。



長野県上田市は内陸部の盆地にあり、降雨量が少ないこともあって、安心して遊ぶことのできる水辺が少なく、水とふれあう場所を創造していくことが

課題となっていた。

長池公園の建設にあたっても、この点が大きな問題であったが、市では設計をいっさいコンサルタントに依頼せ

ず、子供が安全で楽しく遊ぶにはどのくらいの水深で、流れはどのくらいの速さがいいのか、また材料はどのようなものを使えばいいのか、先進地視察や専門家への問合せを行いながら内部で検討を重ね、文字どおり「手づくり」のせせらぎを作った。このせせらぎは、長さ八・五メートル幅六メートルの滝と長さ四一メートル幅一・五メートルの川の流れをもち、手押しポンプ（写真中央）も備えつけられている。

付近には住宅地や大きな工場があり、平日は幼児を連れた母親やお年寄り、近くの幼稚園児、さらに昼時の会社員などの人々がこのせせらぎを楽しみ、また、休みの日には多くの家族連れでにぎわっている。

データボード③⑦

- ① 長野県上田市大手 1-11-16
- ② 上田市役所 ☎0268-22-4100
- ③ 滝：延長8.5m、幅6.0m 川の流れ：延長41.0m、幅1.5m
- ④ 御影石（蛭川、塩山）、鉄平石
- ⑤ 生き活きまつり